

# アセスメント力向上事例検討会のご案内

なぜ今、“アセスメント力向上事例検討会 “なのか・・・”

相談員には、生活困窮や、高齢者と障がい者の家庭等、近年増加しつつある個別性の高い複雑・支援困難な事例の対応が求められています。現状サポートステーション絆にもそういった相談が多くなっているように感じています。

そこで、相談員が一同に会し、様々な気づきや経験を共有し、事例を深く理解し、本人を中心に支援する視点に立ち返り、支援策を検討する機会である事例検討会は非常に重要であると考えられます。

皆様ふるってのご参加をよろしくお願ひします。

**【講師】 日本相談支援専門員協会 副代表 東 美奈子 氏**



◇講師紹介◇

Retice. incDEO 訪問看護ステーションRelisa管理者精神科認定看護師。

山口県立衛生看護学院保健婦科卒業。総合病院・精神科病院・地域生活支援センター・相談支援事業所で勤務。“医療と地域をつなぐ”をテーマに精神科看護師や相談支援専門員等の人材育成に携わっている。著者として、「障がい者ケアマネジメントの基本」、共著として「多職種連携の技術」がある。

**【日時】 8月19日(水) 13:30~16:30**

**【年間予定】 8/19、10/14、12/9、2/10**

**【内容】** 相談支援専門員より1事例、介護支援専門員より1事例の計2事例について事例検討します。  
8月19日(水)のみ前半で野中式事例検討会の基礎講座を予定しております。

**【対象者】** 相談支援専門員、介護支援専門員、包括支援センター職員等

**【定員】** 新型コロナウイルス感染症予防のため、人数を制限し定員は60名とします。  
申し込み多数の場合はお断りさせていただく場合がございます。

**【場所】** 松江市千鳥町70番地(松江市総合福祉センター 4階 大ホール)

**【参加費】** 無料

**【申込み】** 参加申込書(別紙)を8月12日(水)までに下記あてFAXもしくはメールにてお申込みください。

**【その他】** 検討会参加にあたり下記の通りお願ひをさせていただきます。  
・マスクを着用し、こまめな手洗い・手指消毒を行ってください。  
・検討会当日は検温を行い、発熱がないことをご確認下さい。  
・発熱を含む風邪の症状や強い倦怠感等、体調不良がある方は参加をお控え下さい。  
・万が一、新型コロナウイルスに関して保健所から要請があれば、氏名及び所属先の情報を提供させていただく場合がございます。

**【問合せ】** サポートステーション絆 事務局(松江市社会福祉協議会 生活支援課) 担当/後藤

TEL (0852) 60-0400 FAX (0852) 21-4001 E-mail s-kizuna@web-sanin.co.jp

8月19日開催 アセスメント事例検討会参加申込

氏 名	所 属

【令和2年8月12日（水）までにFAXもしくはmail でお願ひします】

【問合せ・申込先】

サポートステーション絆 事務局

松江市社会福祉協議会 生活支援課

担当 後藤

TEL (0852) 60-0400

FAX (0852) 21-4001

E-mail s-kizuna@web-sanin.co.jp